

今年は11月

鳥の演劇祭 9

2016年11月19日(土)～11月27日(日)

【会場】鳥の劇場と鹿野町内各所（鳥取県鳥取市鹿野町）

2016年のテーマは、

土がつなぐ「演じる」と「生きる」

演じることを通じてあふれる人間の輝き、演劇を通じて考えるそれぞれの人生。

今年はローカルな作品ばかりを集めました。いつもより小さい規模での開催です。が、例年以上に「演じる」と「生きる」のつながりを見つめる祭です。

■プログラムの内容

・日韓中高生 輝け青春 二本立て公演

江原道華川郡の学生による演劇グループ“Tuimtuigi (ティムティギ)” [韓国] / 鳥取敬愛高等学校演劇部

・『9人の迷える沖縄人』 劇艶おとな団 [沖縄]

・写真家池本喜巳セルフドキュメンタリー演劇

『もうない、なんにもない、みんなきえた、みんなきえる、だから僕は。』 池本喜巳・鳥の劇場

・『じゆう劇場版「銀河鉄道の夜」』 じゆう劇場

・『風にはこばれて、釜ヶ崎。土の声、土のことば』

ひと花笑劇団・ひと花センター・

釜ヶ崎芸術大学のおじさんたち・上田假奈代 [大阪]

・『鳥取盲学校の子どもたちと詩人の上田假奈代が会って生まれた言葉』

・『公募企画、劇作家松井周と台本を2日で書いて、ちょっと演じてみよう』

・鹿野小学校の子どもたちによる企画

・野外上演『どろぼうがっこう』 鳥の劇場

・『洞窟（ガマ）』リーディング上演』 鳥の劇場

くわしい情報は、10月以降

にチラシ・ポスター・ウェブサイトな

どでご案内いたします。

鳥の演劇祭問合せ窓口（鳥の劇場内）

電話：(0857)84-3612

電子メール：engekisai@birdtheatre.org

ウェブ：

www.birdtheatre.org/engekisai/